

みずほCustomer Desk Report 2018/11/02 号(As of 2018/11/01)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.80
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	112.86	1.1315	127.71	1.2767	0.7083
SYD-NY High	113.00	1.1424	128.75	1.3036	0.7213
SYD-NY Low	112.61	1.1308	127.62	1.2764	0.7073
NY 5:00 PM	112.68	1.1409	128.56	1.3000	0.7207
NY DOW	25,380.74	264.98	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,434.06	128.16	日本10年債	0.1200	0.00bp
S&P	2,740.37	28.63	米国2年債	2.8445	▲2.44bp
日経平均	21,687.65	▲232.81	米国5年債	2.9606	▲1.69bp
TOPIX	1,632.05	▲14.07	米国10年債	3.1332	▲1.51bp
シカゴ日経先物	21,790.00	▲5.00	独10年債	0.3980	1.40bp
ロンドンFT	7,114.66	▲13.44	英10年債	1.4505	1.60bp
DAX	11,468.54	21.03	豪10年債	2.6570	4.40bp
ハンセン指数	25,416.00	436.31	USDJPY 1M Vol	6.75	▲0.15%
上海総合	2,606.24	3.45	USDJPY 3M Vol	7.31	0.01%
NY金	1,238.60	23.60	USDJPY 6M Vol	7.70	▲0.02%
WTI	63.69	▲1.62	USDJPY 1M 25RR	-0.98	Yen Call Over
CRB指数	191.64	0.67	EURJPY 3M Vol	8.93	0.00%
ドルインデックス	96.28	▲0.85	EURJPY 6M Vol	9.30	▲0.06%

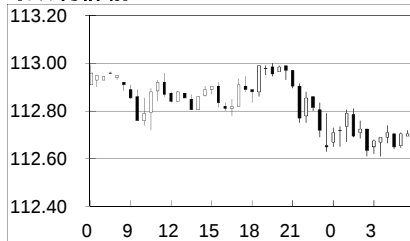
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月1日	09:30	豪 貿易収支	9月 A\$3.017m	A\$1,700m
	10:45	中 財新・製造業PMI	10月 50.1	50.0
	21:00	英 BOE政策金利	- 0.750%	0.750%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 214k	212k
	23:00	米 建設支出(前月比)	9月 0.0%	0.0%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	10月 57.7	59.0

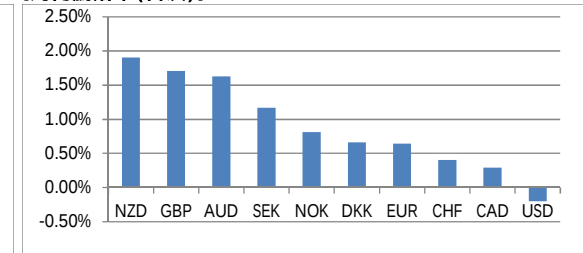
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月2日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	9月 0.3%	0.3%
	21:30	米 貿易収支	9月 -\$53.6b	-\$53.2b
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化(前月比)	10月 200k	134k
	21:30	米 失業率	10月 3.70%	3.70%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	10月 0.2%/3.1%	0.3%/2.8%
	23:00	米 製造業受注(前月比)	9月 0.5%	2.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-113.50	1.1300-1.1450	127.50-129.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は一時113.00をつける場面も見られたがその後は失速。米10月製造業景況指数の新規受注や雇用などが前回から低下したこともドル円の上値を重くし112.60付近まで下落した。本日は米10月雇用統計の発表が予定されている。発表を控えてドル円は小幅な値動きで推移すると予想するものの、その後は指標の結果次第だろう。仮に結果が予想対比悪化の内容であったとしてもこれまで米経済の好調さが確認されていることから米景気失速まで懸念が波及し、ドル円が大きく下落する可能性は低いだろう。どちらかと言えば上昇時の値幅が大きくなると予想する。

東京	東京時間のドル円は112.86レベルでオープン。日経平均株価の下落が重しとなり、一時112.72まで下落。予想比良好な中国製造業PMIが発表されるも値動きは限定的となり、その後は下げ幅を拡大する日経平均株価を横目にドル円は狭いレンジで推移。112.84レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は112.84レベルでオープン。リスクセンチメントの好転を受けて円売りが強まり一時113.00まで上昇するも上値は重く、結局112.91レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1344レベルでオープン。プレクシットのヘッドラインでボンドが買われる中、前日2ヵ月ぶりの水準まで下げたユーロにも買いが入り1.1404まで上昇し1.1395レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2851レベルでオープン。昨晩からのプレクシット報道を受けてボンドに買いが入る展開に。途中、英・EU双方から一部報道への牽制が入り1.2850まで下落する場面もあったが終始堅調に推移。BOEが金融政策据え置き、同時に発表したインフレレポートでは成長見通しを引き下げ物価見通しを引き上げたことを受け、一時1.2922まで買われ1.2902レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.91レベルでオープン。朝方はドル売りが先行する展開となり上値の重い推移が続く中、米10月ISM製造業景況指数は、仕入れ価格が前回より上昇する一方、新規受注、雇用などは予想を下回り、112.63まで下落する。その後中国の習主席がG20でのトランプ大統領との会談に意欲的とのヘッドラインが伝わるものの、ドル円の反応は限定的となりドル売りが継続するなか、一時112.61まで下落。終盤に掛けては翌日に雇用統計結果発表を控え、開散な推移が続く、112.68レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1395レベルでNYオープン。朝方は、1.1387まで反落する局面もあったものの、その後もドル売りが継続したことから1.1413まで戻す。午後は、ドル売りに一時1.1424まで戻し、終盤に掛けては調整から小緩み、1.1409レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 百瀬・森谷